



Q1 少林寺拳法をされてきた経緯をお聞かせください
少林寺拳法は強くなるだけでなく心も育てるという教えがあり、泣き虫だった自分を強くしたいと思って小学1年からはじめました。中学で少林寺拳法から離れていましたが、高校から再開しました。高校1年の秋の近畿大会で8位になったのですが、結果に満足できず、それから部活の後に道場に通って人の倍練習しました。高校2年の全国大会で優勝、日本一になりました。

Q2 明治大学への進学の理由は?

同じ種目で自分より上位にいた1学年上の先輩が明治大学に進学すると聞いたので、自分も同じ環境でやりたいと思って進学しました。少林寺拳法では一人で行う単独演武のほかに二人で行う組演武、三人で行う三人掛けなどの種目があります。まだ実現していませんが、先輩と組んでやってみたいです。

Q3 少林寺拳法の魅力を教えてください

突きや蹴りの速さ、キレや迫力が魅力です。大会の演武をご覧になった方は皆さんびっくりされます。選手としては、技の種類の豊富さを感じています。例えば腕を掴まれる動作に対して、返し技は何種類もあるので教え方もそれぞれです。いろんな技を身につけていくところが楽しいですね。

Q4 大学生活はいかがですか?

大学は本来勉強するために行くところなので、部活動で競技に打ち込むのは心構えがいることだと思っています。ですが、僕自身は文武両道で行きたいと思っ



Q5 応援して下さる関係者にメッセージを
全日本学生大会で1位を目指します。部としても、昨年に引き続き連覇を目指して頑張りたいです。未熟者ですが、貪欲に、毎日大切にして練習に励んでいきますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。

PROFILE

明治大学 少林寺拳法部

修練を積み「勇気」「慈悲心」「正義感」を身につける、日本発祥の護身術である少林寺拳法。大会は、級や段、人数などで分かれた部門別の演武で行われる。2017年11月に行われた全日本学生大会では、悲願の総合優勝(男子総合優勝・女子総合3位)を果たし、2018年度の連覇に期待がかかる。



少林寺拳法部

恵中 崇敬

Takahiro Enaka

商学部2年

(和歌山県立神島高校出身)

170cm・62kg

前へ! Vol.7
明大アスリート

紫紺の旗のもとに集まった若きアスリートを紹介する、「前へ! 明大アスリート」。少林寺拳法部2年の恵中崇敬選手は、2017年7月の世界大会、一般男子三段の部で世界一という輝かしい記録を残している。さらなる高みを目指し日夜稽古に励む、その姿に迫った。